



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長	小柳智裕	会長エレクト	鈴木洋子	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	高橋政勝	幹 事	北砂明彦		大和中央ビル 301
会報委員会	岸 幸博	苗加真敬	石川達男		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	藤田方己	池澤利男	小倉一道		E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長 イアン H.S. ライズリー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「みんなが主役、一人ひとりが主役」

【本日のプログラム】 11月2日 クラブフォーラム「ロータリー財団について」 岡野 正道 様

【次回予告】 11月11日 移動例会「創立40周年記念 映画鑑賞会」 イオンシネマつきみ野

【第1874例会】平成29年10月10日(火)

移動例会「米山梅吉記念館を訪ねて」米山月間にあたり

会長の時間 小柳 智裕 会長

過去に無知なる者は未来が見えない、と言われるように、過去の歴史を学ぶことは、ロータリアンの素養として大切なことでもあります。そこで、今日は、日本ロータリーの歴史を振り返ってみたいと思います。

まず、日本におけるクラブナンバーワン・東京ロータリークラブは、大正9年10月20日、東京丸ノ内の銀行クラブという古色蒼然(こしょくそうぜん)、たる建物で実力百万石の超一流の実業家24名によって創立されました。初代会長は「米山梅吉」初代幹事は「福島喜三次」でした。人格的にも立派な大実業家ばかりの集まりでしたが、ロータリーのことはよく判っていませんでした。「俺のお陰でロータリーがある」という考え方で、月一回の例会もろくに集まりません。例会は毎月一回、第二水曜日でしたが、年末年始は休会にしたりして、真面目にロータリー活動をしていませんでした。初代会長の米山さんは、クラブ維持のために妥協を強いられました。「ルール」と「親睦」が対立した時は、ルールの方を捨てたのです。しかし、米山さんは、後になってクラブが潰れなくなってからはルール厳守を要求するようになり、一部から反感を買うことにもなりました。

東京クラブにショックを与えたのが大正12年9月1日の関東大震災でありました。当時日本には、東京クラブと大阪クラブしかなく、時のRI事務総長チェスレー・ペリーは、直ちに25,000\$の大金を義援金として東京クラブに送ってきました。これが差水になって、世界503クラブから、25,000\$を含めて総計89,000\$の義援金が送られてきました。

これを見て、腰を抜かすほど驚いたのが米山さんはじめ日本のロータリアンで、ロータリーなど大した組織ではないと馬鹿にしていたが、これは大変な組織だということで、それから謙虚にロータリーの奉仕を学ぶようになったのです。そしてそれまで、東京ロータリークラブは、特権保有クラブ(1245RC)として、毎週一回の例会の開催を義務付けられてはいませんでしたが、それからは、この特権を放棄して、毎週一回必ず例会を聞き、奉仕に耳を傾けるようになったのであります。時に、大正13年11月14日のことであります。時代は繰り返す?

東京ロータリークラブが真面目にロータリー活動をしていなかった頃、『東京ロータリークラブ50年の歩み』という本の中には、米山梅吉が日本ロータリーの創立者であることを留保すると述べています。即ち「日本のロータリアンは、米山梅吉を日本ロータリーの創立者であるとする傾向があるが、この点については数々の疑わしい事実がある。第1に、毎月1回しか例会を聞いていない。第2に、年末年始の例会を休会にしている。この二つの事実は、ロータリーの基本原則に違反している。第3に、東京クラブは、米山梅吉一人で創立したものではない。福島喜三次とWilliam L. Johnstonの3人で創立したものである」と言うのであります。

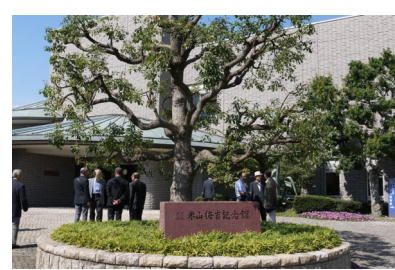
しかし、第1の論点は、全世界のクラブが毎週回の例会を聞くことを法的に義務付けられたのは、1922年6月5日以降、標準クラブ定款の採択によるものであり、東京クラブは、1920年10月20日の創立でありますからこの拘束を受けません。いわゆる特権保有クラブでしたから、クラブの運用については自由闊達に決めることが出来ました。このように、第2の論点も、目くらまを立てる程のことではありません。次に、第3の論点、即ち、3人で創立した点については、まさにその通りであります。

しかし、歴史と言うものは実質的に見なければなりません。米山梅吉さんは、東京ロータリークラブ初代会長2期連続。日本に地区の出来る前の準地区時代の初代Special Commissioner 2期連続。日本の初代ガバナー3期連続。日満ロータリークラブ連合会会長2期連続。そして、大正15年無地区時代に1年間RI理事。

このように、日本の戦前のロータリー運動の中でこれほどロータリーの支柱となって指導性を発揮したロータリアンは米山梅吉さんをおいてほかに居ないのであります。

このような実質的な判断に基づいて米山さんを日本ロータリーの始祖、東京クラブの創立者と考えることは一向に差し支えないと言えると思います。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 13名(敬称略)
41名	17名	56.67%	88.57%	11名	阿萬、藤塚、橋本、橋本、引田、石田、川名、岸、新村、苗加、小倉、竹野、板垣



スマイルボックス 鈴木 洋子 委員長 本日 ¥12,000 累計 ¥243, 309

小柳智裕 会長、北砂明彦 幹事、高橋政勝 副会長
吉元様、市川様、本日は宜しくお願ひ致します。本日は連休明けにもかかわらず、多くの会員に参加頂きました。本日は米山記念館にて勉強させて頂き、財団及び記念館への理解を深めたいと思います。
梅田 秀雄 君
本日は公益財団法人 米山梅吉記念館を訪問させて頂き、ロータリーに対する考えを深めたいと思います。
長野 俊八 君
本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。米山委員会よりお礼申し上げます。今日一日お世話になります。
石川 健次 君
三度目の訪問です。宜しくお願ひ致します。
伊藤 英夫 君
本日は米山記念館に訪問しました。

富澤 克司 君
本日は天気も良く、楽しい一日になりそうです。長野委員長、今日は設営ありがとうございます。
中村 友彦 君
米山梅吉記念館見学を企画していただきありがとうございます。本日もお世話になります。
石川 達男 君
本日は初めて米山梅吉記念館に来訪させて頂きました。米山氏の遺徳を偲び勉強したいと思います。
入江 公敏 君
米山梅吉記念館初めて来館しました。日本ロータリーの創立者である米山梅岸氏の興味深い歴史と人生が理解できました。貴重な機会をありがとうございました。
鈴木 洋子 君
初めての米山梅吉記念館で例会ができましたこと感激です。